

日本最先端技術発展に寄与します！

(提案公募型技術開発事業)

株式会社和泉テック

事業概要

当社は、昭和 50 年に現在の仙台市泉区に設立。理化学機器の販売を主たる事業としているほか、工業系の新素材、環境、科学、物理、電気等に関する設計、製造も手掛ける「ものづくりのできる商社」です。

取引先は、全国の大学や国の研究機関、大手電気メーカーなど多岐にわたり、常に研究者や技術者のサポートに努め、日本最先端技術の発展に向けた事業を積極的に展開しています。

昨今の I o T 化や各種機器の多様化に伴いセンサーデバイスの多種多様化が著しく進展する状況において、研究機関や半導体メーカー等では、MEMS センサーデバイスの高機能化と多品種少量生産プロセスの低コスト化が課題となっています。

このため、平成30年度には「反応性ヘリコン波プラズマプロセスを用いたミニマルファブ用 MEMS 向け高速エッチャーの開発」をテーマに、当機構の[提案公募型技術開発事業](#)を活用して、経済産業省の戦略的基盤技術高度化支援事業（通称「サポイン事業」）に申請し採択されました。

現在もサポイン事業において、東北大学、誠南工業(株)とともに継続して産学官連携で取り組んでおり、ミニマルファブ生産システムに適合した高密度ヘリコンプラズマ生成法を活用した MEMS 向けの加工形状制御が可能な高速エッチャーの開発を進めております。サポイン最終年度となる令和 2 年度には、開発した高速エッチャーを用いた加工形状制御プロセス技術の開発及び高度化、生産性の向上を目指しています。

企業の声

今回、ミニマルファブ装置開発に関するサポインの採択を機にみやぎ産業振興機構様のご支援を頂くことになり、大変感謝いたしております。

弊社は補助金事業についてはほぼ初めての経験であり、慣れない事務処理も多く、丁寧なご支援が無ければ進めることが難しい状況です。

我々は何ものづくりの出来る商社として主に官公庁や民間企業の研究機関に理化学機器の装置提供等をしておりますが、この事業を機にオリジナル装置の開発、販売体制を確立し、新たな事業の柱を築いていきたいと考えております。

企業概要

代表者：代表取締役社長 大滝 善二
住所：仙台市泉区市名坂字御釜田 1 4 3 - 4
電話：0 2 2 - 3 7 5 - 0 4 1 0
E-mail：info@izumi-tec.co.jp
URL：<http://www.izumi-tech.com/>
従業員：20 名
業種：卸売業
主要事業：分析計測機器製造及び販売



[提案公募型技術開発事業](#)は、国等の提案公募型技術開発資金活用に向けたテーマ発掘や研究体制の構築などをはじめとして、申請に係る支援から、新技術・新商品開発・実用化等に至るまで、総合的なコーディネート支援を行う事業です。